平成29年3月13日　神戸新聞

姫路港に初入港した豪華客船「飛鳥Ⅱ」＝姫路市飾磨区須加

NEXTに動画

「飛鳥Ⅱ」姫路に初入港

城下町観光ＰＲ

国内最大のクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」（全長約240㍍、約5万㌧）が12日、姫路港に初めて入港した。夕日を背に汽笛を響かせて着岸。待ち受けた観衆らは海上にそびえ立つもう一つの〝城〟を見上げた。13日午後1時に出港する予定。

姫路市によると、同港に入港した客船では過去最大。これまでは2万㌧級が中心だったため、同市や兵庫県が姫路城観光などをＰＲし、大型客船の誘致に力を注いでいる。

飛鳥Ⅱの乗客定員は872人。コンサートなどもできる豪華設備を備える。名古屋を10日に出港し、姫路を訪れた。

午後5時すぎ、白い船体が岸壁に近づくと、市民らが手を振って歓迎。船内で行われた式典で、石見利勝・姫路市長が船長に花束を贈った。港には姫路おでんや地酒の屋台が並び、葛巻紀子さん（73）＝岩手県北上市＝は「盛大な歓迎を受け感激。姫路城に行くのが楽しみ」と話した。

（西竹唯太朗）